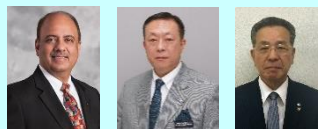


Rotary 茂原中央ロータリークラブ 会報



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



会長 村田 宏之



幹事 杉江 敏矢

クラブ 創立 1993. 1. 12
 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30
 例会場 茂原卸団地組合会館
 事務局 TEL 0475-26-1515
 FAX 0475-26-1516

Emai mobarach.rc@gmail.com
<http://mobarachuo-rc.com>

- ★ シェカール・メータ RI 会長
- ★ RID2790 梶原 等 ガバナー
- ★ 第7グループ 秋葉 芳秀 ガバナー補佐



第30巻 通巻第1291号 第5号 例会通回第1296回

★クラブ会報委員長 山岸 満佳 ★副委員長 横堀喜一郎

本日の例会プログラム

令和3年8月3日

(会員増強・新クラブ結成推進月間)

【ガバナー公式訪問例会 11:00~11:30】

点 鐘 村田 宏之 会長
 ソ ン グ 斉唱「四つのテスト」
 「奉仕の理想」

誕生祝 2名 (林会員・正林会員)
 米山奨学金授与

会長挨拶 村田 宏之 会長
 幹事報告 杉江 敏矢 幹事
 委員会報告

卓 話 国際ロータリー第2790地区
 ガバナー 梶原 等 様

ニコニコ 親睦委員会
 出席報告 出席委員会

～・ 記念写真撮影 ・～

【合同クラブ協議会 11:30~12:15】

*進行：杉江 敏矢 幹事

7月27日例会

会長挨拶 村田 宏之 会長

皆さんこんにちは。今日のお弁当は明日が土用の丑の日ということで竹りんさんからの提案で鰻をご用意させていただきました。季節感を取り入れながらということもあり変更させていただきました。土用の丑の日の鰻ですが、幕末平賀源内が鰻屋さんが暑くて売れないで困っていたところ、土用の丑に鰻という看板を出して宣伝したらどうかと提案されたところから始まったようです。困っているところ助けたという意味もあります。

クラブ会員の皆さんも助け合っということもあり今回のお弁当をこういう形にさせていただきました。

先週からオリンピックが始まりました。どうなることかと思っておりましたが、開会式は無観客で行われました。僕も夜8時から釘付けでじっくり見させていただきました。

参加国205カ国もあり半分以上は耳にしたことがない国の名前でした。いろいろな国の方が参加されていてこういった機会でないに耳にできないような名前を聞くことができ、そういった意味でも開会されて良かったのかなと思いました。まだまだオリンピックは続きますがおそらくやってよかったという話になるのではないかと思います。日本も金メダル等いっぱい出ています。柔道の阿部一二三さんと詩さん兄妹の同日優勝が史上初ということで盛り上がっています。昨日は今回オリンピック初競技のスケートボードストリートで栳ちゃん13歳が金メダルをとりました。ニコニコしながら滑っている姿を皆さんもニュース等で見られたかと思おいます。今日までのオリンピックで僕が一番印象深かったのが内村航平選手です。レジェンドとしておそらく最後の大会になるのかなと思おいます。力尽きるまでやっていただいた姿が素晴らしかったと思おいます。スポーツ界でもいろいろあります。野球のイチロー選手、サッカーのキングカズ選手、辞め時って難しいと思おいますが、ボロボロになるまで最後までやるって素晴らしいと思おいます。私も最後まで力尽きるまで職業についてもやっていきたいということで勉強になりました。先日お話をいただいたサーフィンの一宮出身の大原洋人君、今朝準々決勝で敗れてしまいました。本来一宮の波というのはコンスタントに波が立つ分波が小さくて立たない日も多いということですが、台風が丁度千葉県沖にあるということでサーフィンの波にとっては最高のコンディシ

ヨンということで、台風が沖にあるということは陸から海に向かって風が吹く。サーフィンでオフショアという表現をするんですが、これが一番いい波が立つ状況の様です。朝からインターネット映像等見ますときれいな波が立っているようです。きれいと言っても台風の波ですのでバタバタした荒い波なんですけども、大会としては大成功だったのかなと思います。台風で救われたというところはあります。決勝は明日の予定でしたが、台風一過になってしまうと波がなくなって風になってしまうので今日に変更になりました。サーフィンをやっている人はみんな分かっている話なんですけれども、明日の予報でいくとおそらく波がないという状態になるということで今日決勝まで行うという流れでやるそうです。日本人選手は五十嵐カノア君が残っていますので、おそらくメダルに絡んでくる優勝候補です。楽しみに結果を期待したいと思います。

オリンピックの話は長々とさせてもらいましたが、昨日の話ですが千葉県のコロナ感染者が509人で今までにない数ということでおそらくデルタ株の感染力が強いのかなと思います。気を抜かず感染予防等行っていただいで過ごしたいところです。

ロータリーの話になりますが、大きな動きは今のところありません。今後委員会等地区の研修会がいくつか入っています。奉仕プロジェクト推進セミナーには奉仕委員長の武田さんに出席していただきたいと思います。

ロータリー米山奨学会委員長セミナーということでご案内がきています8月28日ですが山岸会員にお願いしようと思います。9月11日のロータリー財団セミナーということで横堀会員の参加をお願いいたします。また皆さんご興味あれば勉強がてら参加してください。本日の卓話は新人会員ということで正林さんをお願いしています。会長の挨拶はこの位にさせていただきたいと思います。

ありがとうございました。

幹事報告

杉江 敏矢 幹事

- 地区 (回覧)
- ①フェロシップ・親睦活動委員会より、職業分類データベース化における情報提供のお願い
- 例会案内 (回覧)
特になし
- 会報受信 (回覧)
活動計画書：茂原 RC
- その他 (回覧)
特になし

会員卓話

「自己紹介と経歴・会社紹介」



正林 宏平 会員

今月より茂原中央 RC に入会させていただきました「正林 宏平」と申します。

前会長の神明さんとは保育園からの友人で、また現会長の村田さんとは高校が一緒というご縁もあり、この度入会させていただきました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。自己紹介・経歴

1972年8月2日 茂原市にて3人兄弟の末っ子として生まれました。

現在48才です。兄、姉、そして私の3兄弟です。父は製材業を営んでおり、忙しく働いていて、一緒に遊びに連れていってもらったという記憶は少ししかありません。子供にも厳しい父に対し、専業主婦の母は、明るく心配りのきく性格で、近所でも評判の絵に書いたような商人の妻という感じでした。私が24才の時に持病を患い亡くなりましたが、3人とも明るい性格に育ててもらい母には感謝しています。小学生では、今からは想像もできませんが、ガリガリの体で背も前から2番目で、ザリガニやカブト虫を捕まえるのが大好きで、田舎の自由な環境で育ちました。初恋は5年生(笑)♡中学生から高校生まで6年間ソフトテニス部に所属しました。中学1年の冬に大学生であった兄が材木屋を継がないと決まり、自然？な流れで私に矛先が向き、簿記を勉強するために一宮商業高校に進学いたしました。高校2年生まで背が伸びて180cmに！男子より女子が多い学校でしたので楽しく充実した高校生活を過ごしました(笑)

卒業後は大学には行かず、木材問屋である市場に修行に行くという父の勧めを断り、人と接するのが好きな私はサービス業を希望して、ゴルフ場へ就職いたしました。平成3年でバブルの余波がまだまだあり、平日でも25000円以上する時代でした。朝のバック降ろしから、フロント・経理、コース巡回まで、何でも経験いたしました。千葉のゴルフ場から群馬県のゴルフ場へ転勤し、その後転職を経験して名古屋・東京で勤務して10年のサラリーマン人生を経て、28才で茂原に帰ってきました。

兄は東京日本橋で弁理士事務所を経営、姉は市内で書道教室を開き、私は茂原に戻ってきて20年、現在に至ります。

事業内容

弊社は住宅や土木資材を扱う資材販売店です。住宅の建設やリフォームを行う

工務店様や大工・土木業者様などに販売することをメインに営業しています。

取扱いの商材は、木材やベニヤ類はもちろんの事、フローリング・外壁材・設備機器に至るまで、住宅に関わるほとんどの商材を扱っています。

もちろん一般の販売もしており、最近ではホームページからの問い合わせで、ウッドデッキやリフォームの相談に応じたりとホームセンターにはない差別化を図ったりしています。社員は私を入れて3名、少数精鋭でのスタイルで、全員が営業と配送を兼ねております。

歴史は古く、曾祖父が明治に薪炭の傍ら材木の扱いを始めたのを創業と呼ぶなら100年以上の歴史があります。祖父が本格的に製材工場を始め、叔父・父と私で5代目の材木屋となります。昔は親子や兄弟での運営であったため、それぞれが独立したりしたこともあって、現在の会社は平成8年に設立しました。その後、商号変更で平成23年に株式会社正林木材とし、代表を父から私へ継承して現在にいたります。

昔は住宅建設ラッシュで、木材は商材として魅力があった業種だったようで、茂原市でも20社以上の材木屋や製材所があったと聞いています。

私が入社した20年前でも市内で8~9社がまだありました。ここ数年で環境が一変し、現在は半分以下となってしまいました。

住宅を取り巻く環境は著しく変化して、昔は棟梁である大工が、1本ずつ手で加工していたものが、図面からプレカットといわれる機械での加工にシフトし大型工場での加工となりました。同時に木材も、丸太から製材したものを乾燥させることが標準となり、昔ながらの天然乾燥より、今では機械による人口乾燥したものが主流となりました。千葉県では人口乾燥機を持っている工場がほとんどなく、海外や県外の大型工場からの商品に頼っている状況です。現在、住宅業界が大変な状況になっておりウッドショックといわれています。

木材の国産需給率が40%を下回っている日本は残りを輸入に頼っており、その輸入が半分以下となっているため、あるものを「取り合い」している状況です。その為、価格が高騰し以前の倍以上となっているものも出てきています。コロナに加えアメリカ・中国の低金利政策による建設ラッシュや世界的なコンテナ不足が原因といわれておりますが、早く落ち着くことを願っております。

家族と趣味

同級生である奥さんと、6年生の息子がおります。

息子が2才くらいの頃、テレビでイチローのお父さんのインタビューがあり、その中で「子供に遊んでもらえるのは10才までですから」という言葉に衝撃を受けました。遊んであげるのではなく遊んでもらえるのだと！

そこから子供と一緒に家族で楽しい時間を共有するようにしています。

冬はスキーで、子供が4才から家族で毎年数回行っています。息子が小学校に入学してから、息子の友達家族や私の友人家族を連れて、バスを貸し切ってスキー旅行を企画したりもしています。また男2人でスーパー銭湯とか温泉にも行って楽しんでいます。よくある話ですが、息子が大人になっても、なんでも相談してもらえる友人のような関係ができたらと思っています。最近では、ゴルフの練習場に2人でいくようになり、コースを一緒に回るのが今の夢です。

私の趣味はゴルフやスキー、映画・ドラマを見る事です。主に休日を中心にゴルフに出かけております。ゴルフのない休日は、平日に撮りためたドラマをまとめて見るか、Netflixで映画や韓国ドラマを見て、奥さんと涙を流してします(笑)

また、布袋寅泰という日本を代表するギタリストのファンクラブに加入して年に2~3回ライブに行っています。

お酒もあまり強くありませんが、お付き合いできる程度は大丈夫です、賑やかな雰囲気が好きなので、ゴルフや飲む機会がありましたら是非お仲間に入れてもらえれば幸いです。よろしく願いいたします。



出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%
7/27	27	21	1	5	2	81.48
7/13	27	19	1	7	2	76.92

Make-up は習慣にし、ロータリーライフを楽しもう！



— 地区スローガン —

「Love Other Spirit」～繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて～

2021 年 8 月

国際ロータリー第 2790 地区
2021-22 年度 ガバナー
梶原 等 (千葉 RC)

どのクラブも会員増強は重要な課題です。そして多くのクラブが会員の維持拡大に奔走している事と思います。ロータリーはクラブ例会に集う事により自己の奉仕の理念を見つめ直し新しく始まる 1 週間に向けて英知と勇気を湧きたてる事の出来る大切な場所です。そのロータリークラブに新しい風を吹き込むのが新入会員です。ロータリークラブの事は何も知らない新しいメンバーこそがクラブの活性化に大きな影響を与えるのです。先輩ベテラン会員は新会員に対してロータリーのイロハを教え、若手、中堅はフレッシュな感覚の新会員から様々な影響を受けるのです。勿論新会員はクラブのロータリアンから多くの学びの場を提供され研鑽を積み成長していきます。会員が増えるという事はこういったプロフィットが沢山ついてきます。

私達は会員増強と言うとノルマとして意識してしまいます。ですが、新会員を招くことはクラブの活性化に良い影響を与えてもらえる機会として前向きに捉えて頂きたいと思えます。

そしてもう一つは新クラブの結成です。私達、第 2790 地区には既に 82 のロータリークラブが存在し、もうこれ以上クラブを増やしてどうなるんだ、むしろ合併ではという声も聞こえます。

クラブにはいくつかの形態があります。此処でいう新クラブは衛星クラブ、ローターアクトクラブやインターアクトクラブの事を指します。(他に法人クラブ、パスポートクラブ、活動の分野に基づくクラブ等…) これは既存のロータリークラブの例会時間であるとか、会費、あるいは参加者の構成等も見直して新しい発想の新クラブを設立してみませんか? という事なのです。特に衛星クラブは日本国内に 8 クラブ存在します。かつては E クラブというインターネット上のクラブもありました。現在は E クラブも通常のロータリークラブと変わらない括りになりました。しかしクラブの運営方法などはオンライン・ハイブリッドを使うなどの形態を上手に操る事で十分に運営は出来ます。

此処で課題になるのが、ロータリーは親睦と奉仕の 2 本柱であるという事です。しかしオンラインでは親睦(フェローシップ)が担保できないと仰る方が多いのです。しかしメンバー同士のお互いの信頼関係と相手を思いやる気持ちがあれば直接会う事が出来なくても友情は成り立ち、そこに親睦が生れるはずで、それよりも多様化しているこの時代に新たなメンバーを迎え入れる為にもオンラインツールを利用する事や新たなクラブ形態を考える事等が大きな課題になるのではありませんか。

伝統的なクラブは柔軟性を取り入れ、あるいはオンライン・ハイブリッド例会を開催するのが難しいクラブは是非ともご自身のクラブに衛星クラブを設立して参加者の基盤を広げてみては如何でしょうか。又、比較的アクティブに活動できる年代のメンバーが多いクラブに関しては根本的な例会の開催時間や開催方法・運営方法を見直しメンバーがより参加しやすい環境を創り出すことで如何でしょうか。そのクラブの方針に賛同し参加される新会員も増える事と思えます。

何より大切に頂きたいのは、クラブの将来ビジョンをしっかりと掲げ、メンバーが同じ方向を向いたときに会員増強や新クラブの設立などメンバーが自ら行動を起こすことにあります。忘れてはならないのは職業人である私達ロータリアンの基本理念である「Ideal of service (奉仕の理念)」、そしてロータリーの目的です。これらを理解頂ける同志を増やしていきましょう。次の世代に輝く“ロータリーのバトン”を渡すために。